



# ミツバチの 羽音と 地球の回転

鎌仲ひとみ監督作品

未来のエネルギーを  
どうするのか？  
祝島とスウェーデンで  
エネルギーの自立に  
取り組む人々の物語

言葉も電気も食べ物も、すべてエネルギー。

どこで生まれて、どこへ行くのか。

それは人間の生活、そして命そのもの。

## Shing02 (ミュージシャン)



photo by ken goto

Shing02

カリフォルニアを拠点に活動するMC/プロデューサー。これまでに「緑黄色人種」「室曲」等の日本語アルバムを発表する。現代音楽としてのヒップホップを体現する注目のアーティスト。インターナショナルなファン層に熱烈に支持されている。STOP ROKKASHOプロジェクトに賛同。「僕と核」のレポートに祝島訪問記がある。今回、映画のサウンドトラックを担当! <http://www.e22.com>

監督メッセージ

### ここで生きていく決意が世界を動かす

瀬戸内海祝島では自給自足的な暮らしが営まれ、漁師やおばちゃんたちがきれいな海を守りたいと28年間も原発建設に反対してきた。島で一番若い働き手、孝くんはエネルギーの自給もしたいと望んでいる。しかし、圧倒的な経済力と権力が原発建設を推進し続けている。一方、北欧のスウェーデンでは脱石油・脱原発を決め、着実にエネルギーを自然エネルギーへとシフトし、持続可能な社会づくりが進んでいる。

どうしたら未来のエネルギーを自分たちの手で選択し、作り出せるのか。私たちと全く同じ普通の人々の感性と思いが国を超えて交差し、新しいビジョンを描き出す。未来を待たずに、今、未来を作り出す現場がここにある。自然と共振し、エネルギーを生み出すミツバチのような人々の羽音が聞こえてくる。

鎌仲ひとみ

生存権の一つとして、何によって作られた電気を使うか、核なのか、風なのか、太陽の光なのか、選ぶ権利があるはず。

坂本龍一 (音楽家)

世界をたった一つの思考法が覆い尽くしている。その思考法と向かいあい、生存のための「祝島型モジュール」を生き延びさせ、それらをたがいに結び合わせていくこと。それだけが、人類の命運を変えうる唯一の道。

中沢新一 (人類学者)

気付いた人達が確かな行動を起こしている。その事実に出会う時、私達は知恵と勇気を分けてもらえる。そして、野花を小瓶に飾るようなユーモア。今、この国にとって最も重要な映画だと思えます。

UA (歌手)

上関原発予定地 (山口県上関町田ノ浦)

1982年に持ち上がった中国電力の原発建設計画。予定地の対岸に浮かぶ祝島では千年も前から自然と共に暮らしてきた。島民は未来の世代に豊かな海を残したいと計画に反対し続けている。予定地周辺には絶滅が危惧される多様な希少生物が生息している。

全国600ヶ所以上で上映され、大きな社会的反響をよんだ

「六ヶ所村ラブソディー」(06年)より4年一。

「ヒバクチャー世界の終わりに」、「六ヶ所村ラブソディー」に続く、

鎌仲ひとみ × グループ現代が世に問う〈三部作〉ついに完成!

監督: 鎌仲ひとみ プロデューサー: 小泉修吉 音楽: Shing02 撮影: 岩田まきこ、秋葉清功、山本健二 録音: 河崎宏一、服部卓爾 助監督: 豊里洋、南田美紅、齋藤愛 編集: 辻井潔 編集スタジオ: MJ 録音スタジオ: 東京テレビセンター 制作・配給: グループ現代 2010年/カラー/デジタル/135分

上映会を開催してみませんか。  
ただ今、自主上映団体募集中!

【お問合せ先】グループ現代/「ミツバチの羽音と地球の回転」制作プロジェクト  
TEL: 03-3341-2863 FAX: 03-3341-2874  
E-mail: 888earth@g-gendai.co.jp



FSC森林認証紙にノンVOCインキ (石油系溶剤0%)で印刷しています。

HP <http://888earth.net/> BLOG <http://888earth.net/staffblog/>

### 6月5日(日) アピオあおもり イベントホール

9:30 開場 第1回月上映 10:00~12:20 トーク 12:30~13:30 第2回月上映 14:00~16:20

一般 1,100(当日 1,300)円 中高生 300(当日 500)円 生活クラブ組合員の料金はお問い合わせください。

※料金のうち、一般からの100円と中高生の全額は福島への義援金とさせていただきます。

チケット販売: 成田本店 しんまち店 地下プレイガイド・その他 (お問い合わせください)

託児・親子室観覧はお早めにご予約ください。主催: 生活クラブ生活協同組合青森 TEL 017-762-6755

## ミツバチの羽音と地球の回転



祝島自然エネルギー100%プロジェクト  
祝島島民が主体となり、自然エネルギーで100%自立する島を目指すためのプロジェクト。  
1% for 祝島  
企業、団体、個人、アーティストなどが売上げの1%を寄付することで「祝島自然エネルギー100%プロジェクト」を資金面で支援するためのプログラム。  
キャンペーンロゴは黒田征太郎氏デザイン。

必聴、映画のオリジナルサウンドトラック



### Ashes to Honey

searching for a sustainable future

売り上げの1%が「祝島自然エネルギー100%プロジェクト」に寄付されます。